

日振島美味釣行記

I原 & H田

今年の初釣りは正月に津田一文字で何とか数少ないアタリでキビレD、マコカレイBを釣り、今年2回目の釣行は ボーズを避けたいのと釣った魚を宿で美味しく料理してもらおう（釣れたらの話）とH田さんの要望も有り、日振島へ2泊3日で深夜出発した。途中徳島道のインターにて休憩、測道には雪が積み上げられてた。



ここで運転を交代し、H田さんには酒を与えずに後部席でゆっくり寝て頂いて釣り場到着後にはサビキ名人になってもらおうと大好きな吉幾三の 酒よ
おら東京さ行くだ〜 などメドレーを子守歌？代わりに聞かせながら
宇和島港をめざす！！

途中コンビニで食料を調達しAM4:00無事到着すると目の前にマクドナルド（24時間営業）を発見、H田氏は店員にフィレオフィッシュバーガーのハンバーガー抜きを注文している???到着後知らぬ間に缶チューハイを飲んでいた為酒のつまみが欲しかったのだろ???結局店員さんと話し合いが付か無かったのは言うまでもない。



約 1 時間半仮眠後 A M 6 : 3 0 発日振島行きに乗り込む。



{あさかぜ}

高速艇 3月現在の時刻表(冬時間)

1便 宇和島 6.30 能登 7.13 明海 7.23 喜路 7.32 宇和島 8.19
2便 宇和島 11.30 喜路 12.08 明海 12.17 能登 12.27 宇和島 13.10
3便 宇和島 15.30 喜路 16.08 明海 16.17 能登 16.27 宇和島 17.10

片道料金は¥ 1 9 9 0 (手荷物込み) 今回は荷物が多く手荷物では無理なので特大バツカン(結構詰め込んでもOK!)を別途¥ 6 1 0 払ったが、乗り降りはずべて台車で車まで運んで頂けるのでラクラクです!! 船内はガラガラなので十分仮眠出来ます。



{ H 田 氏 熟 睡 }

途中、能登に到着する頃に今日目指す一級ポイントの小波止をチェックする。



誰も居ないことに一安心！！

A M 7 : 2 3 明海（あこ）到着すると今回御世話になる磯乃家民宿のおかみさんが軽トラでお出迎え頂く、大量の荷物を軽トラックに積み込み即能登を目指す！



約 1 5 分で初日の第 1 ラウンド能登の小波止に到着するも雨で風が強く釣り辛いですが H 田氏はサビキ釣りに意欲満々で早々にアジが入れ食い、只サイズが 2 0 c m 超えが多くて 2 つのビクに g o o d サイズを分ける。すぐ使う分はバケツ 2 つに 5 匹位入れてブクブクを S E T するが毎度の事ながらめんどくさいがこれをやらないとヒラメは釣れません事を以前会長と大師匠の h a g e p r o 氏に釣らせて頂いたヒラメ C の写真を見せて H 田氏に言い聞かせる！ H 田氏素直に納得する！！！！



{波止は2人が竿を裁きやすい}

生きアジ付けて二人で第1投すぐにH田氏のドラグが鳴るとDランクのエソ
自分にもDランクのエソが連発する！！

1時間位の間多数アタリが有るも20cm超えのアジは食い込みが悪く
送っても送っても掛かりしない、H田氏はマトウダイの連発で絶好調！！
大きいアジは3連針にすると何とか釣れるが風が強くなり、立ってるのがやっ
との状態で、夕方まで頑張るつもりが仕方なく昼前に撤収する。残念！！



{寒～～い！！}

第2ラウンドは明海に戻りカワハギ狙いでNTT前から明海小学校前まで

を2本の竿で探りまくる事にする。



{さすがに寒くて寒くて酒で体を温める}

スピニング13号に細マムシを投げるもポイントによってはエサ取りもないが、遠投にはパラパラと23~4cmが多くたまにカワハギA.Bが釣れた。(肝パンパンで旨そう)狙いのDランクには程遠くここを後にする。PM3:30に明海漁港の先端でアジを釣って投げまくるもイカのアタリがたまに有る程度で明日の生きエサ確保の為サビキ大好きH田氏はアジも釣りながら良型のメバルを連発し明日夕食の魚を確保した、漁港奥でスカリにアジを活かして宿に戻った。

風呂に早々と入り楽しみな夕食でございます！

女将さんに頼んであった魚を料理して頂き、



マトウダイの煮付け、カワハギの刺身に肝和えで美味な料理に自然と酒も進み爆酔でPM8:30には爆睡！！

2日目

PM 6 : 3 0 起床メチャクチャ寝まくりPM 7 : 0 0 朝食後、二人で漁港に出ると「な、な、なんと漁港に大きな船が停泊、聞くと昨深夜連休の為島の人

が帰ってきたとのこと」「どうしよう？」
とりあえず軽トラックに特大バツカンに海水を入れて昨夜釣った生きアジを全部入れてブクブクSETする。



今日も風が強いが天気は曇りで、能登へは事前に大師匠の hagepro 氏と連絡しあい仲間 4 人の内 2 人が戸島から渡船で渡られるとの事だったので今日は喜路の大波止へ向かう事にした。

波止の付根まで狭い道をバックで駐車し小分けにしてアジを釣り場まで持っていく。自分が平成 1 7 年に初めて日振島へ会長、hagepro 氏と 3 人で波止先端の先の浮き台に上げてもらった時底が荒かったのを思い出しあえて中程付根よりに釣り場を構えるも結果は同じ状態だったが 2 本遠投でカワハギ狙い、3 本を生きアジでヒラメ狙いとする。



1 時間ほど根ガカリに悩ませながらも遠投竿にはカワハギが釣れるも寸足らず

で数が出ず、唯一の生きアジのアタリもマトウダイでした。昼の弁当を民宿に取りに行きがてら能登の様子を一人で見に行く。能登の小波止に着くが自分たちが来たときよりもかなり風が強くなり釣り辛そう、2人が入っていたので話を聞くと岡山のサーフの方たちで hagepro 氏達ではなかった。釣果はダメみたいでした。

喜路に戻り弁当を食べながら hagepro 氏に電話する、風と波が強かったので戸島で分かれて釣りをしているみたいで魚が居ないとの事。ポイントを色々伝授して頂き場所換えをする。



{ H田氏自作枝木竿受け }

釣りを再開するがイソベラが多く一人場所を歩いて移動し手持ちでサビクとポツポツ当たるも24cm止まりでサイズが大きくなならない。色々と探りながら100M歩いた場所では数が出るがサイズは最大で25cmただ魚影は濃いように思った。アタリが遠くなったので元の場所へ戻るとH田氏が竿大きく曲げると



バッチサイズのガシラを釣り大喜びですぐに宿にガシラを持って行った???
戻ってくると昨夕釣ったメバル共に料理してもらう様に頼みに行ったそうです。
PM 4 : 30 明海の漁港でH田氏メバル釣り、自分は磯を歩いてルアーでヒラスズキを狙うもヒット無しで2日目を終わる。

宿に帰ると持ち込んだメバルの煮付け、大ガシラの刺身、カラアゲと盛り沢山料理でまたまた今夜も酒が進んでしまいました。



大きなガシラは風呂に入ってる間に骨せんべいのみが残っていて寝る寸前にエルボーをかまして熟睡させてあげました。冗談

最終日AM5：00に足がツリ目が覚めるがすぐに直ったのでH田氏を起こすが「もう寒いのはイヤ、ストーブの横がいいと！！」おっしゃってっる。



{この2日間よく頑張ったで賞!!!}

と言うことでAM5：30に一人でルアーを引きに行く。



ルアーでは何もつれないまま、AM7：00に朝食を早々に済ませてSETしある漁港近くの小波止へ一人向かう



AM7：20頃に高速艇を下りた釣り人が来るが「連れがすぐに来るので、ごめんなさい！」と言ったら他の場所へ移られた。

その後1時間経っても来ない電話するとやっと来たが竿をなかなか出さず、自分は竿1本持って前日昼過ぎに釣れた場所まで移動するとポロポロとアタリが出て、家に持って帰るには十分な程にカワハギが釣れたがバッチサイズはガシラのみでした。

H田氏はゆっくり散歩をしておられました？。

ちなみに戸島では条件が悪い中 Hagepro 氏は実寸 65cm のエソにカワハギ A . B , アマダイを釣られてた様です、今回メール、電話でアドバイス有り難うございました。また機会があれば釣れてって下さいませませ！！

日振島終了

PM12:17 発に乗り PM13:10 に宇和島到着、神戸に PM6:30 に帰宅しました。

今回は釣った魚を夕食で食べるという目標だけは完璧でした。狙いの魚は釣れなかったですが、また季節を変えて H 田氏も来たいと言っておられました。

次回は大きな魚釣らせて頂きまする！！！！！！

(追伸祈願)

日振島のカワハギ様へ D ランクまで成長して下さい事を期待してますよ！

完